

LPガス検針 無人・自動化

エンジンと中電協定

LPガス販売のエンジン（浜松市中区）と中部電力は1日、LPガスの自動遠隔検針サービス導入を目的とした基本協定を結んだ。

サービス導入により、検針データや漏れなどの警報情報を日々、中電の電力スマートメーター通信網を使ってエンジンの集中監視システムに自動送信できるように、より安定的で、高頻度の情報伝達と迅速対応を可能にする。

ガスメーターへの無線通信端末の取り付け作業を経て、本年度中に富士川以西の県内供

給エリアで順次開始する。県内の顧客約6万軒のうち、約3万軒での導入を目指す。業務省力化と安全性向上に加え、新サービス構築につなげる。